

業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2021年 10月 29日

仙台支社での現業機関における柔軟な働き方の実現について【提案】②

提案内容への補足

- ・提案の時期については、設置に向けて、これまでにない提案であり、成案になったため提案した。標準数については、本社・本部間の議論を踏まえ、ダイヤ改正の内容が成案になった際に提案する。少しでも議論の時間を確保するために今回の提案時期となった。
- ・庁舎については、山形支店も含まれるが、現在の現業機関で行う。新設の予定はない。
- ・安全がトッププライオリティであることに変わりない。
- ・「(2)関係社員への兼務発令や実施箇所での業務融合に向けた試行のための勤務種別変更などを行う。」について。業務をしっかりとまわしていく為、駅、乗務業務の融合の見極めと試行を11月1日から順次行う。(駅の出札・改札、泊・日勤の業務の融合など)
- ・山形運輸区・山形駅でのトライアルは、経緯とすると「変革2027」があり、昨年9月にそのスピードアップがあり、社員自らの発意で山形エリアプロジェクトが昨年11月に立ち上がって行っている。今年5月の提案より前に「変革2027」を見て発意されている。トライアルの内容は、活用できるものは活用する。
- ・多様な働き方は、既に行っている。(詳細については、(5)とともに別途示す。)
- ・標準数については、検討中。
- ・山形になったのは、他にも検討したが、並列にみて山形統括センターの新設となった。
- ・山形地区センターの機能は、左沢線営業所や新庄駅・運転区に対して等、維持する。(今までと変わらない)山形新幹線車両センターに対しても、変わりはない。(車両センター、技術センターが統括センターに入るといのは少ない)
- ・組織図のイメージは、担務が担務としてある。マネージメントはしっかりつくる。
- ・対外的には、〇〇駅長はある。
- ・通勤手当は実際の出勤箇所に応じる。(定例的にあれば、最遠方地が対象になる。別居手当も同様)
- ・委託駅などの本体への戻しは否定できないが、考えにくい。
- ・運転士が車掌業務を行う事は可能性としてある。(現行のダイヤ改正時の提案時に提案している)業務の融合として、検討の一つとしてある。
- ・業務の融合は、現行で、山形統括センターのみ。
- ・「企画業務」は支社から移管となるが、現在の地区センターで行っている「地区の異常時対応訓練」や「安全推進」等。仙台支社では地区センターでベースとして幅広く行っている。(マイプロ、各種委員会は自己啓発もある為、企画業務とは別)フレックスタイム制の導入もある。変革2027にあるようによりお客様の近くでやったほうが良い実効性の高いもの(現行のプロジェクト等)を行う考え。
- ・教育・訓練はしっかり行う。ダイヤ改正時に全員が一斉に行えるようにしたいが、実際は徐々に変わっていく。営業関係などは必要に応じて、必要な方へのフォロー、その人に応じたフォローになる。
- ・11月1日以降準備になるが、支社と実施箇所で行い、課題の抽出を行う。

以上

「安全・健康・ゆとり・働きがい」を確保し、主たる業務を明確にし、安全な職場を創り出していきます！